

PRESS RELEASE

2025 年 2 月 25 日

日興アセットマネジメント株式会社

「アジア・アセット・マネジメント 2025 ベスト・オブ・ザ・ベスト・アワード」の受賞について

国内株式キャッシュリッチ戦略が「ベスト・パフォーマンス・アワード」を 3 年連続で受賞

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)はこのほど、香港の「アジア・アセット・マネジメント」誌が選出する「2025 ベスト・オブ・ザ・ベスト・アワード」において、下記の 3 部門で受賞を果たしました。日興アセットの「アジア・アセット・マネジメント」アワードの受賞は 12 年連続となります。

カテゴリー	アワード名	受賞対象
Best of the Best Performance Awards	Japan Large Cap Equity (10 Years) (日本大型株(10 年))	国内株式 キャッシュリッチ戦略
Best of the Best Country Awards (日本)	Best Institutional Asset Manager (最優秀機関投資家ビジネス賞)	—
Best of the Best Country Awards (日本)	ETF Manager of the Year (最優秀 ETF 運用会社賞)	—

運用パフォーマンスを評価する「Best of the Best Performance Awards」カテゴリーでは、「日本大型株(10 年)」にて 3 年連続で受賞しました。「国内株式キャッシュリッチ戦略」の運用を担う佐藤由ファンドマネジャーは、「このたびの受賞は、当該戦略の運用実績を高く評価いただいたものと考えています。当該ポートフォリオは、キャッシュリッチ企業で構成され、中小型株に重点を置いています。市場全体と比較してボラティリティが安定していたこと、また通常の上昇相場には追随しつつも、下落相場の際には下げを抑制できたことが好パフォーマンスにつながりました」と述べています。

「Best of the Best Country Awards」(国別アワード)では、「日本」カテゴリーにて、「Best Institutional Asset Manager(最優秀機関投資家ビジネス賞)」ならび「ETF Manager of the Year(最優秀 ETF 運用会社賞)」を受賞しました。最優秀機関投資家ビジネス賞は、機関投資家向け市場シェア、既存顧客の維持、新規顧客の獲得、新規事業の立ち上げなどを基準に選定されます。2023 年 12 月 1 日から 2024 年 11 月 30 日までの対象期間中、多くの新規受託を獲得し、当社の国内機関投資家事業における運用資産残高は 3.5%増となりました。また、当社の戦略的パートナーである仏・ティケオー・キャピタルの欧州ダイレクト・レンディング戦略、プライベート・デット・セカンダリー戦略および脱炭素プライベート・エクイティ戦略の提供を開始しました。

日本における「最優秀 ETF 運用会社賞」の受賞は、2013 年の初受賞以降、受賞を重ね、今回で通算 8 回目となります。2024 年は日本の半導体産業を牽引する投資機会をテーマにした新たな ETF を東京証券取引所に上場するなど、投資家の皆さまの多様なニーズに迅速にお応えしています。

今回の 3 部門での受賞について、ステファニー・ドゥルーズ代表取締役社長は「本年も引き続き、アジア・アセット・マネジメントから名誉ある賞をいただき大変光栄です。ミドルオフィスやバックオフィスの社員の献身的な努力なくしては、このような結果を出すことはできませんでした。これらの賞は、ひとつのグローバルチームとしての私たちの努力を裏付けるものです」と述べています。

「アジア・アセット・マネジメント」は、アジアの資産運用業界において最も影響力を持つ投資・年金ファンドの専門メディアの 1 つとして高く評価されています。「アジア・アセット・マネジメント」が発表する「ベスト・オブ・ザ・ベスト・アワード」は、過去 20 年間にわたりアジアにおける優れた運用会社に与えられている賞で、パフォーマンス、国、地域、ASEAN の 4 つのカテゴリーがあります。今回、日興アセットが受賞したパフォーマンスのカテゴリーでは期間別の運用パフォーマンスが、各国をカテゴリーとした賞では同じ国の運用会社の実績やスキルなどが、それぞれ比較・評価され、決定されます。

日興アセットは、今後も、あらゆる市場環境や社会の変化を迅速に捉え、投資家の皆さまやお客様のニーズに沿った革新的かつ質の高いサービスおよび商品を提供してまいります。

以 上

*当該評価は過去の運用実績が評価されたもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。

投資顧問契約および投資一任契約にかかる留意事項

投資一任契約に基づく投資、または投資顧問契約に基づく助言は、主に株式や債券など値動きのある証券(外貨建証券には為替変動リスクもあります)を対象としているため、お客さまの運用資産の評価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。

当該契約に係る主なリスクは以下の通りです。

①価格変動リスク、②流動性リスク、③信用リスク、④為替変動リスク、⑤カントリー・リスク、⑥デリバティブリスク、⑦マーケット・ニュートラル戦略およびロング・ショート戦略固有のリスク

■ご負担いただく手数料等について

●投資顧問報酬等

投資顧問契約及び投資一任契約の対価として、投資資産残高(投資資金額が 5 億円以上であることが前提)に対して年率 3.3%(税抜 3.0%)を上限とした投資顧問報酬が契約期間に応じてかかります。また、契約内容によっては、固定報酬に加え成功報酬をご負担いただく場合があります。

●その他費用

その他費用として組入有価証券の売買委託手数料などがかかる場合があります。

投資一任契約に基づき投資信託を組入れた場合は、投資信託の信託報酬、信託財産留保額、組入れ、解約等に際しての手数料等、組入有価証券の売買委託手数料、有価証券の保管などに要する費用、管理費用、監査費用、設立に係る費用、借入金の利息、借株の費用などがかかる場合があります。

[ご注意]

- ※ 成功報酬、その他の費用については、運用戦略および運用状況などによって変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することができません。
- ※ 上記のリスクや手数料等は、個別の契約内容等により異なりますので、契約を締結される際には、事前に契約締結前交付書面を十分にお読みください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

日興アセットマネジメントは 60 年を超える実績を誇ります。約 30 の国・地域から集まる人材は多様性に富み、約 200 名*の運用プロフェッショナルが約 35.2 兆円**の資産を運用しています。世界 12 カ国・地域***において事業を展開し、グローバルな視点を活かしてお客様のニーズにお応えする様々な商品を開発するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計 400 社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

2025 年 9 月 1 日、日興アセットマネジメントは「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に社名変更します。



詳しくは、日興アセットマネジメントの公式ホームページ <https://www.nikkoam.com/>をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2024 年 9 月末現在のデータ。

*** 日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および関連会社を含む。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会